

1. 件名：「柏崎刈羽原子力発電所6号炉及び7号炉の地震等に係る新規制基準適合性審査（特定重大事故等対処施設）に関する事業者ヒアリング（13）」

2. 日時：令和4年3月28日（月）10時00分～12時00分

3. 場所：原子力規制庁内会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者

原子力規制庁：内藤安全規制調整官、江崎企画調査官 他7名

東京電力ホールディングス株式会社：担当者19名

（TV会議システムによる出席）

5. 要旨

東京電力ホールディングス株式会社から、平成26年12月15日に申請のあった柏崎刈羽原子力発電所6号炉及び7号炉の設置変更許可申請（特定重大事故等対処施設）のうち、基準地震動並びに基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価について説明があった。

これに対し、原子力規制庁から、基準地震動における荒浜側及び大湊側の取扱いの考え方、標準応答スペクトルに適合した時刻歴波形作成の考え方、基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価における新期砂層・沖積層の解析用物性値を適用する範囲の考え方等について事実確認を行った。

6. 提出資料

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所6号及び7号炉 特定重大事故等対処施設の基礎地盤及び周辺斜面の安定性について（※非公開）
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所6号及び7号炉 特定重大事故等対処施設の基礎地盤及び周辺斜面の安定性について（補足説明資料）（※非公開）
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所6号及び7号炉 特定重大事故等対処施設に用いる基準地震動について（※非公開）
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所6号及び7号炉 【参考資料】標準応答スペクトルに基づく評価について